



平成29年5月期 決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年7月13日

上場会社名 株式会社ケイブ

上場取引所 東

コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 高野 健一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・CFO (氏名) 菊地 徹 TEL 03-6820-8176

定時株主総会開催予定日 平成29年8月29日 有価証券報告書提出予定日 平成29年8月30日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期の業績(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|---|------|---|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年5月期 | 2,820 | 20.3 | 220 | | 229 | | 391 | |
| 28年5月期 | 2,344 | 40.8 | 105 | | 103 | | 95 | |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円銭 | 円銭 | % | % | % |
| 29年5月期 | 152.65 | | 63.3 | 21.6 | 7.8 |
| 28年5月期 | 39.41 | 39.41 | 17.1 | 10.1 | 4.5 |

(参考) 持分法投資損益 29年5月期 百万円 28年5月期 百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 29年5月期 | 1,048 | 620 | 59.1 | 226.46 |
| 28年5月期 | 1,071 | 619 | 57.6 | 254.43 |

(参考) 自己資本 29年5月期 619百万円 28年5月期 617百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 29年5月期 | 133 | 189 | 348 | 368 |
| 28年5月期 | 250 | 197 | 9 | 342 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産配当率 |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 百万円 | % | % |
| 28年5月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | | |
| 29年5月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | | |
| 30年5月期(予想) | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | | |

3. 平成30年5月期の業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

平成30年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料3ページ「1. 経営成績の概況(4)今後の見通し」に記載しております。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

| | | | |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 29年5月期 | 2,782,600 株 | 28年5月期 | 2,472,600 株 |
| 29年5月期 | 47,000 株 | 28年5月期 | 47,000 株 |
| 29年5月期 | 2,563,143 株 | 28年5月期 | 2,419,644 株 |

決算短信は監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成30年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載しておりません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (追加情報) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |
| (持分法損益等) | 10 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、企業収益、雇用情勢の改善を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方で、中国を始めとするアジアの景気減速や英国のEU離脱、アメリカ大統領交代後の金融資本市場の変動など、海外経済全体の不確実性が高まっております。

このような環境の中、当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、平成28年における国内ゲームアプリの市場規模は、前年比4.4%増の9,690億円となりました。中国・韓国が1兆5,700億円、北米が9,500億円、欧州が4,100億円となっており、特にアジアの市場規模の拡大が目立っております（出典：ファミ通ゲーム白書2017）。

当社におきましては、平成29年4月でサービス開始2周年を迎えたスマートフォンネイティブゲーム『ゴシックは魔法乙女～さっさと契約しなさい～』は、平成28年8月と平成29年3月に放映した全国TVCM等のマス媒体を使ったプロモーションによる新規ユーザー獲得策や、ケイブ祭り等のリアルイベント開催による既存ユーザー一定着策により拡大を続け、当社全体の売上高の伸びを牽引いたしました。投下した広告宣伝費を回収するまでには至りませんでした。『ゴシックは魔法乙女』は今後のさらなる拡大を海外配信に求めるべく、ローカライズ、配信、プロモーションに関するライセンス契約を、韓国配信についてはKM BOX社と、台湾・香港・マカオ配信についてはガンホー・ガンマニア社と締結いたしました。なお、『ゴシックは魔法乙女』の韓国及び台湾・香港・マカオへの配信開始時期は平成29年中を計画しております。

また、当社は第1四半期において、当初想定していた収益が見込めなくなったコンテンツ又はゲームに関連する資産について、各資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額146百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

以上の結果、当事業年度の売上高は2,820百万円（前事業年度比20.3%増）、営業損失220百万円（前事業年度は105百万円の営業利益）、経常損失229百万円（前事業年度は103百万円の経常利益）、当期純損失391百万円（前事業年度は95百万円の当期純利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は、前事業年度末に比べて22百万円減少し1,048百万円となりました。これは主に、現金及び預金25百万円の増加等により、流動資産が16百万円増加した一方で、ソフトウェア57百万円、関係会社株式13百万円の減少、ソフトウェア仮勘定40百万円の増加等により、固定資産が39百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて23百万円減少し428百万円となりました。これは主に、短期借入金36百万円、未払消費税等52百万円等が減少した一方で、未払金49百万円、前受金10百万円等が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて0百万円増加し620百万円となりました。これは主に、資本金196百万円、資本剰余金196百万円が増加した一方で、利益剰余金391百万円等が減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における単体ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、368百万円（前事業年度末残高342百万円）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は、133百万円（前事業年度は250百万円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純損失388百万円、未払消費税等の減少額52百万円等が支出要因であった一方で、減価償却費76百万円、関係会社整理損失13百万円、減損損失146百万円、売上債権の減少額14百万円、未払金の増加額48百万円等が収入要因であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、189百万円（前事業年度は197百万円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出187百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、348百万円（前事業年度は9百万円の収入）となりました。これは、主に新株予約権の行使による株式の発行による収入389百万円が収入要因であった一方で、短期借入金の純減少額36百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成25年5月期 | 平成26年5月期 | 平成27年5月期 | 平成28年5月期 | 平成29年5月期 |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 | 66.0 | 67.7 | 50.8 | 57.6 | 59.1 |
| 時価ベースの自己資本比率 | 148.8 | 295.9 | 785.0 | 477.8 | 383.0 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | — | — | — | 96.5 | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | — | — | — | 108.9 | — |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも単体ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 平成25年5月期、平成26年5月期、平成27年5月期及び平成29年5月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載を省略しております。

(4) 今後の見通し

当社の業績は平成29年5月期において『ゴシックは魔法乙女』1タイトルが売上高の80%以上を占めており、『ゴシックは魔法乙女』の動向によって会社業績が大きく左右される状況となっております。この状況を改善するため、平成30年5月期において新規タイトルのリリースを予定しておりますが、リリース後の推移は予測することが難しく、これらの要因から、現時点においては信頼性の高い通期及び半期の業績予想数値を算出することが困難であります。

したがって平成30年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務活動は主に日本国内であり、会計基準につきましては、日本基準を採用しております。IFRSにつきましては、国内の適用動向等を踏まえ、適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年5月31日) | 当事業年度 (平成29年5月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 342,950 | 368,551 |
| 売掛金 | 23,423 | 19,170 |
| 商品及び製品 | 4,541 | 5,496 |
| 貯蔵品 | 2,322 | 157 |
| 前払費用 | 17,354 | 17,664 |
| 未収入金 | 276,510 | 271,784 |
| その他 | 484 | 893 |
| 貸倒引当金 | △215 | △29 |
| 流動資産合計 | 667,371 | 683,689 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 56,737 | 56,737 |
| 減価償却累計額 | △23,259 | △27,913 |
| 建物(純額) | 33,477 | 28,823 |
| 車両運搬具 | 899 | — |
| 減価償却累計額 | △299 | — |
| 車両運搬具(純額) | 599 | — |
| 工具、器具及び備品 | 108,812 | 106,866 |
| 減価償却累計額 | △97,197 | △94,677 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 11,614 | 12,189 |
| 有形固定資産合計 | 45,692 | 41,012 |
| 無形固定資産 | | |
| 商標権 | 2,358 | 1,705 |
| ソフトウェア | 72,088 | 14,723 |
| ソフトウェア仮勘定 | 177,680 | 218,162 |
| その他 | 630 | 630 |
| 無形固定資産合計 | 252,758 | 235,221 |
| 投資その他の資産 | | |
| 関係会社株式 | 30,000 | 16,938 |
| 敷金 | 59,368 | 55,568 |
| 差入保証金 | 16,022 | 16,011 |
| 長期未収入金 | 29,499 | 29,499 |
| 貸倒引当金 | △29,499 | △29,499 |
| 投資その他の資産合計 | 105,391 | 88,518 |
| 固定資産合計 | 403,842 | 364,752 |
| 資産合計 | 1,071,214 | 1,048,442 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年5月31日) | 当事業年度 (平成29年5月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 241,666 | 204,998 |
| リース債務 | — | 2,545 |
| 未払金 | 72,619 | 121,642 |
| 未払費用 | 39,913 | 35,878 |
| 未払法人税等 | 9,000 | 10,500 |
| 未払消費税等 | 68,081 | 15,127 |
| 前受金 | 15,244 | 25,354 |
| 預り金 | 5,290 | 4,946 |
| 流動負債合計 | 451,815 | 420,993 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | — | 7,356 |
| 固定負債合計 | — | 7,356 |
| 負債合計 | 451,815 | 428,349 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,093,401 | 1,290,206 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,037,040 | 1,233,844 |
| 資本剰余金合計 | 1,037,040 | 1,233,844 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 870 | 870 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 10,000 | 10,000 |
| 繰越利益剰余金 | △1,477,296 | △1,868,553 |
| 利益剰余金合計 | △1,466,426 | △1,857,683 |
| 自己株式 | △46,876 | △46,876 |
| 株主資本合計 | 617,138 | 619,491 |
| 新株予約権 | 2,260 | 602 |
| 純資産合計 | 619,398 | 620,093 |
| 負債純資産合計 | 1,071,214 | 1,048,442 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日) | 当事業年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 売上高 | 2,344,940 | 2,820,785 |
| 売上原価 | 819,270 | 865,361 |
| 売上総利益 | 1,525,669 | 1,955,423 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 回収費 | 638,895 | 832,123 |
| 広告宣伝費及び販売促進費 | 270,288 | 797,094 |
| 役員報酬 | 69,300 | 77,250 |
| 給料及び手当 | 160,298 | 139,941 |
| 研究開発費 | 35,140 | 51,271 |
| 地代家賃 | 35,753 | 33,895 |
| 支払手数料 | 19,557 | 21,485 |
| その他 | 190,526 | 223,356 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,419,759 | 2,176,419 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 105,910 | △220,995 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 37 | 2 |
| 受取手数料 | 59 | 16 |
| 前受金消却益 | 5,970 | — |
| その他 | 913 | 704 |
| 営業外収益合計 | 6,980 | 723 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,112 | 3,895 |
| 新株予約権発行費 | 5,727 | 4,320 |
| その他 | 1,334 | 688 |
| 営業外費用合計 | 9,174 | 8,904 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 103,716 | △229,176 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 66 | 163 |
| 特別利益合計 | 66 | 163 |
| 特別損失 | | |
| 関係会社整理損 | — | 13,061 |
| 減損損失 | 5,135 | 146,367 |
| 固定資産売却損 | — | 127 |
| 固定資産除却損 | — | 62 |
| 特別損失合計 | 5,135 | 159,618 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△) | 98,647 | △388,631 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,294 | 2,624 |
| 法人税等調整額 | — | — |
| 法人税等合計 | 3,294 | 2,624 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 95,353 | △391,256 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-------|----------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | その他利益剰余金 | | |
| | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 1,082,384 | 1,026,022 | 1,026,022 | 870 | 10,000 | △1,572,650 | △1,561,780 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 11,017 | 11,017 | 11,017 | | | | |
| 当期純利益 | | | | | | 95,353 | 95,353 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 11,017 | 11,017 | 11,017 | — | — | 95,353 | 95,353 |
| 当期末残高 | 1,093,401 | 1,037,040 | 1,037,040 | 870 | 10,000 | △1,477,296 | △1,466,426 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|------------------|----------------|-------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算差額 等合計 | | |
| 当期首残高 | △46,876 | 499,749 | — | — | 832 | 500,581 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | | 22,034 | | | | 22,034 |
| 当期純利益 | | 95,353 | | | | 95,353 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | — | — | 1,428 | 1,428 |
| 当期変動額合計 | — | 117,388 | — | — | 1,428 | 118,816 |
| 当期末残高 | △46,876 | 617,138 | — | — | 2,260 | 619,398 |

当事業年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-------|----------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | その他利益剰余金 | 繰越利益剰余金 | |
| | | | | 別途積立金 | | | |
| 当期首残高 | 1,093,401 | 1,037,040 | 1,037,040 | 870 | 10,000 | △1,477,296 | △1,466,426 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 196,804 | 196,804 | 196,804 | | | | |
| 当期純損失(△) | | | | | | △391,256 | △391,256 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 196,804 | 196,804 | 196,804 | — | — | △391,256 | △391,256 |
| 当期末残高 | 1,290,206 | 1,233,844 | 1,233,844 | 870 | 10,000 | △1,868,553 | △1,857,683 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|----------|------------------|----------------|--------|----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算差額 等合計 | | |
| 当期首残高 | △46,876 | 617,138 | — | — | 2,260 | 619,398 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | | 393,609 | | | | 393,609 |
| 当期純損失(△) | | △391,256 | | | | △391,256 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | — | — | △1,658 | △1,658 |
| 当期変動額合計 | — | 2,352 | — | — | △1,658 | 694 |
| 当期末残高 | △46,876 | 619,491 | — | — | 602 | 620,093 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日) | 当事業年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△) | 98,647 | △388,631 |
| 減価償却費 | 83,510 | 76,697 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △25,563 | △186 |
| 受取利息及び受取配当金 | △37 | △2 |
| 支払利息 | 2,112 | 3,895 |
| 新株予約権発行費 | 5,727 | 4,320 |
| 関係会社整理損 | — | 13,061 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | — | 127 |
| 固定資産除却損 | — | 62 |
| 減損損失 | 5,135 | 146,367 |
| 新株予約権戻入益 | △66 | △163 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △2,660 | 14,362 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △4,496 | 1,210 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △44,984 | 48,302 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △40,972 | △4,034 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 78,978 | △52,954 |
| 未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少) | 2,858 | 1,872 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | 97,636 | 9,735 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | △68 | △737 |
| 小計 | 255,756 | △126,695 |
| 利息及び配当金の受取額 | 37 | 2 |
| 利息の支払額 | △2,300 | △3,850 |
| 法人税等の支払額 | △3,009 | △2,997 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 250,483 | △133,540 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △5,780 | △1,908 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △191,266 | △187,097 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 472 |
| 敷金の差入による支出 | △130 | △4,212 |
| 敷金の回収による収入 | — | 3,183 |
| 差入保証金の差入による支出 | — | △10 |
| 差入保証金の回収による収入 | — | 21 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △197,176 | △189,551 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 41,666 | △36,668 |
| 長期借入金の返済による支出 | △50,380 | — |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | — | △2,431 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 22,000 | 389,084 |
| 新株予約権の発行による収入 | 1,530 | 4,500 |
| 新株予約権の消却による支出 | — | △1,470 |
| 新株予約権の発行による支出 | △5,727 | △4,320 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 9,088 | 348,693 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 62,394 | 25,601 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 280,555 | 342,950 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 342,950 | 368,551 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物付属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当事業年度において、当該変更が損益に与える影響はありません。

(追加情報)

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当事業年度から適用しております。

(セグメント情報等)

当社はインタラクティブ事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 前事業年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日) | | 当事業年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日) | |
|--|---------|---|----------|
| 1株当たり純資産額 | 254円43銭 | 1株当たり純資産額 | 226円46銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 39円41銭 | 1株当たり当期純損失 | △152円65銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 39円41銭 | なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。 | |

(注) 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日) | 当事業年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△) | | |
| 当期純利益又は当期純損失(△)(千円) | 95,353 | △391,256 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円) | 95,353 | △391,256 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 2,419,644 | 2,563,143 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳(株) | | |
| 普通株式増加数(株) | 190 | — |
| (うち新株予約権)(株) | (190) | (—) |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。